

「こころざし深谷科学塾」の開催について

■ 目 的

普段学校では体験できないような科学技術の世界を体験することにより、児童生徒の科学技術に関する興味・関心や探究心と未来への夢を育む。

■ 日 時

平成23年12月27日（火） 午前9：00～午後4：30

■ 場 所

県立環境科学国際センター

加須市上種足914 TEL 0480-73-8331

県立総合教育センター

行田市富士見町2-24 TEL 048-556-6164

■ 参加対象者及び定員

深谷市内小学校5，6年生及び中学校1，2年生

定員 30名

■ 日程及び学習内容

○集 合 9：00

○県立環境科学国際センター 10：00～12：00

【全体学習】

メディアワークショップにおける地球環境についての学習

「未来からのメッセージ」&「夕食のメニューはどこからきたの」

【グループ・個人見学】

ガイアビジョンでとび出そう，チャレンジエコドライブにトライ

CO2ダイエットに挑戦，ゴミ処理に関する学習

○県立総合教育センター 13：00～15：50

【全体学習】

ロケット発射，宇宙に関する映像見学

3D映像体験（深海6500の深海映像，宇宙の広さ）

【グループ見学】

50年後の未来都市でフューチャーパス体験

ダジック・アースの体験，JICA（国際協力機構）関係展示見学

【ものづくり体験】

簡易風力発電機の作製

○解 散 16：30

■ 参 考

県立環境科学国際センター

2010年3月に「地球温暖化対策」をテーマに展示館をリニューアルした。子どもから大人まで環境問題について楽しく学習できる施設である。

【主な体験学習内容】

- ・地球環境についての学習（メディアワークショップ）
「未来からのメッセージ」「夕食のメニューはどこからきたの」
近未来の映像をもとに地球温暖化について考えたり，夏休みのキャンプにおける夕食のメニューの食材について考えたりする。
- ・環境問題に関する映像体験（ガイアビジョン）
地球をイメージした直径3mの半球面スクリーンに，宇宙から眺めた地球規模で起こっている環境破壊などを映し出し，宇宙船を操作する感覚で，様々な環境問題について学ぶ。
- ・地球に優しい車の運転体験（チャレンジエコドライブ）
ドライブシミュレーションをとおして，地球に優しい車の運転について考える。
エコドライブ度が得点で表示される。

県立総合教育センター

2011年4月に，元の県立総合教育センター本所（さいたま市）と深谷支所，県立スポーツ研修センターが統合されて開所した。教員向けの研修施設であるが，日本科学未来館からの科学展示やJICA（国際協力機構）からの展示物等がある。

【主な体験学習内容】

- ・50年後の未来都市体験（フューチャーパス）
50年後の近未来都市のジオラマを使って，新聞記者を疑似体験しながら科学技術が身の回りの生活や社会にどのように影響するのかを想像し，環境の変化を考えることのできる体験学習である。
- ・4次元デジタル地球儀の体験（タジック・アース）
地球や惑星についての科学データをわかりやすく学習できるように，球形スクリーンを使って立体的に表示させるプロジェクトである。
- ・JICA（国際協力機構）関係展示「世界の中の日本」
日本がJICAを通じてこれまでに実施した国際協力に関する展示。

■ 問い合わせ先

深谷市教育委員会学校教育課 松本

TEL 048-572-9578 Email gakko@city.fukaya.saitama.jp